IMV株式会社

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

IMV CORPORATION

2026年11月　｜　東証スタンダード市場 ： 7760
https://we-are-imv.com/

Index

1. 現状分析と方針

2. 今後の取り組み

© IMV Inc.

Index

1. 現状分析と方針

2. 今後の取り組み

© IMV Inc.

現状分析 ｜ 資本収益性

IMV CORPORATION

ROEの分解

	21 / 9期	22 / 9期	23 / 9期	24 / 9期	25 / 9期	26 / 9期
ROE	13.2%	13.5%	12.9%	14.7%	17.5%	16.8%
売上高当期純利益率	8.1%	9.0%	8.2%	9.3%	10.8%	10.2%
総資産回転率	0.69倍	0.70倍	0.80倍	0.84倍	0.84倍	0.86倍
財務レバレッジ	2.38倍	2.17倍	1.95倍	1.88倍	1.93倍	1.90倍

$$\text{ROE} = \underbrace{\frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}}}_{\text{収益性：売上高当期純利益率}} \times \underbrace{\frac{\text{売上高}}{\text{総資産※}}}_{\text{資産効率性：総資産回転率}} \times \underbrace{\frac{\text{総資産※}}{\text{自己資本※}}}_{\text{財務レバレッジ：財務レバレッジ}}$$

© IMV Inc.

※前期末および当期末の平均値を使用

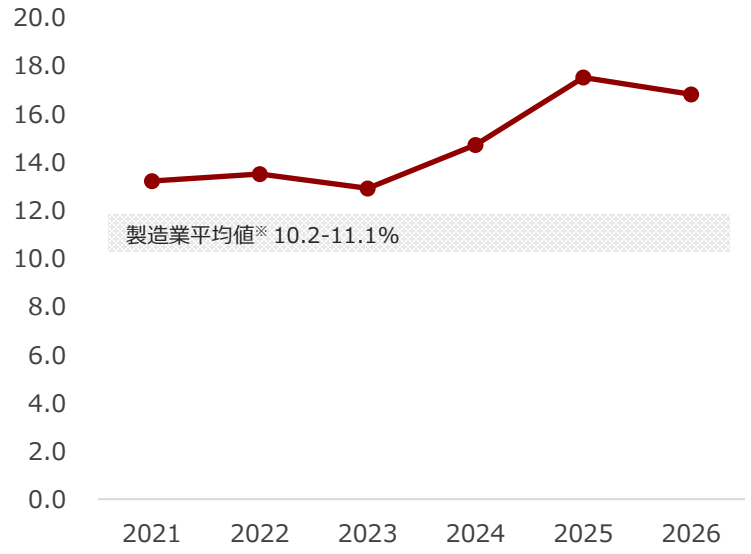
現状分析 ｜ 資本収益性

業界比較

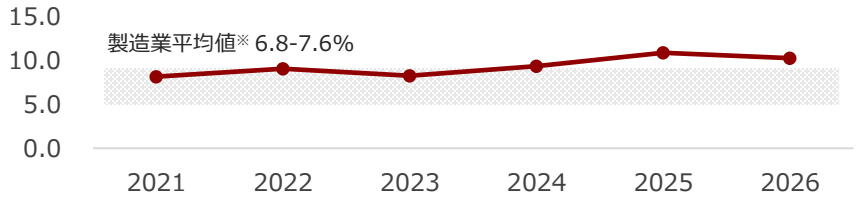
装置製造に限らず、収益性の高いサービス提供の事業も伸長
製造業の平均と比較して、当社は高い当期純利益率によってROEも平均を上回る

【方針】現在のROE水準を保ちつつ、事業を伸長させていく

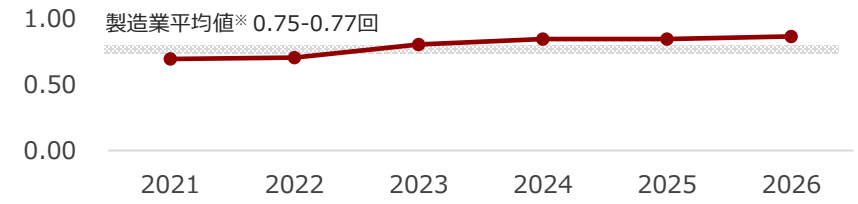
ROE（%）



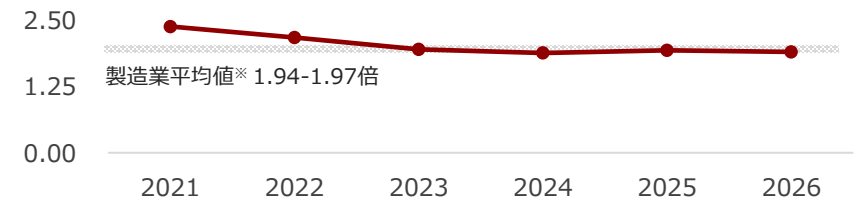
当期純利益率（%）



総資産回転率（回）



財務レバレッジ（倍）



※製造業平均値は経済産業省 企業活動基本調査より当社作成
※データは2022年度～2024年度の上下限の幅で表記、2025年度以降は同水準が続くと仮定

© IMV Inc.

現状分析 ｜ 市場評価

PBRの分解

	21 / 9期	22 / 9期	23 / 9期	24 / 9期	25 / 9期	26 / 9期
PBR	1.25倍	0.85倍	0.89倍	1.08倍	2.49倍	2.46倍
株価	568円	432円	506円	692円	1,862円	2,118円
BPS	454.1円	508.6円	567.7円	642.4円	746.9円	859.8円

PBR ＝ **株価**（＝時価総額） ÷ **BPS**（＝簿価純資産）

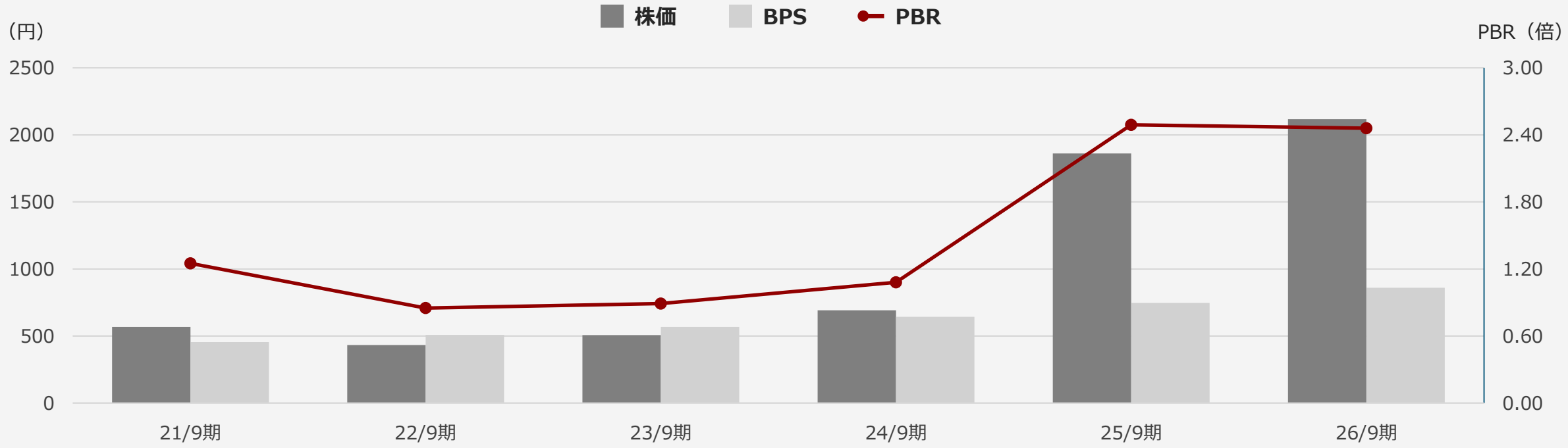
© IMV Inc.

現状分析 ｜ 市場評価

PBRの分解

毎期安定した利益創出によりBPSは漸増傾向、株価は直近の好業績を受けて上昇傾向
機関投資家・海外投資家の比率が拡大　株価上昇やテーマ性も影響し、様々な方からの関心にも高まり

【方針】①株主還元を強化
②IR活動のさらなる拡充により、事業や戦略、成長性の周知と理解を図る



© IMV Inc.

※株価は各期の最終取引日の終値により算定

Index

1. 現状分析と方針

2. 今後の取り組み

© IMV Inc.

今後の取り組み ｜ 事業の伸長

IMV CORPORATION

ビジョン

試験事業

適正品質で未来を拓く ベストパートナー

計測事業

人とモノのレジリエンスを センサ技術で共創する

ありたい姿

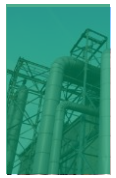


ものづくり：グローバルでの製品競争力向上

サービス：「極上のサービス」の深化と海外展開



受託試験等：試験の下請けから脱却しお客様の製品開発パートナーへ



防災：総合防災企業としてのブランドビルディング

予知保全：振動予知保全の企業としてのブランドビルディング

経営指標

経営指標	24 / 9期 実績	25 / 9期 実績	26 / 9期	27 / 9期
売上高（連結） （修正前）	15,340百万円	17,941百万円 16,500百万円	20,000百万円 17,200百万円	20,500百万円 18,000百万円
EBITDA （修正前）	2,455百万円	2,994百万円 2,594百万円	3,150百万円 2,774百万円	3,600百万円 3,065百万円
EPS （修正前）	88.75円	121.68円 95.46円	116.28円 101.08円	130.65円 108.42円
ROE	現在のROE水準を保ちつつ、事業を伸長させていく			

財務戦略

成長投資

- 設備投資(25/9-27/9) 59.2億円
- 研究開発費(25/9-27/9) 30.1億円
- 積極的なM&A

株主還元

事業への積極投資を最優先としながら、純利益に応じた株主還元を実施

人的資本への投資

- プロフェッショナル人材の積極採用
- 研修及びスキル強化プログラムの充実
- 適正な評価に基づく報酬とインセンティブ制度の構築

資本効率の向上

- 棚卸資産の圧縮
- 売上債権の回収条件見直し
- リードタイムの短縮

© IMV Inc.

今後の取り組み ｜ 配当方針

株主還元　**安定的な額の配当 → 利益と連動した株主還元方針へ**

	21 / 9期	22 / 9期	23 / 9期	24 / 9期	25 / 9期	26 / 9期	27 / 9期（予定）
配当金	10.0円	10.0円	12.0円	20.0円	30.0円	40.0円	40.0円
連結配当性向	17.4%	15.3%	17.4%	22.5%	24.7%	29.7%	28.6%
自己株式取得（額）	－	－	－	243,837千円	－	－	－ （未定）

従来

額を基準に安定的な配当を重視

業績がふるわない場合にもなるべく
定期的に株主の皆さまへお配りするため

当社業績の伸長スピードや
株主・投資家の皆さまの
意識の変化を認識

今後

最終の利益（純利益額）と連動した配当を重視
臨機応変に自社株買いを実施

獲得した利益をより積極的に株主の皆さまへお配りするため

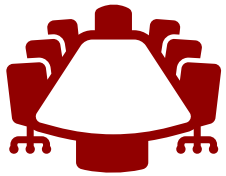
© IMV Inc.

今後の取り組み　｜　IR活動の強化

IR活動

情報開示とPR活動のさらなる拡充で株式市場との接点を増加させ、投資家からの情報・フィードバックを社内に共有、経営に反映させていく

投資家との面談



- 機関投資家へ継続的なアプローチ
- 双方向のコミュニケーションを重視し、投資家からみた評価、要望を経営に取り込む

情報開示



- IR資料、HPの一層の拡充
- 対話事例やQ&Aの開示

PR



- PR活動の強化で認知を獲得し、株式の流動性を強化
- 事業の社会貢献性、成長性のアピール

社内へのフィードバック



- 市場評価や面談内容を取締役会にフィードバックし施策へ反映
- 社内への発信を強化し、資本市場への理解を醸成

© IMV Inc.

IMV CORPORATION

事前にIMV株式会社の許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止致します。
本資料に掲載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。
本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は公表時点で入手可能な情報に基づいており、
将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。

お問合せ先

IMV株式会社　経営戦略部

Eメール
info-ir@imv-corp.com

IR情報
https://we-are-imv.com/about/ir/

© IMV Inc.